

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

彦根市では、6月から、平成22年3月にわたって、「井伊直弼と開国150年祭」を開催します。

今回は、来年の3月までに開催される予定の事業について、それぞれの事業の概要をお知らせします。なお、

実施日をはじめ、一部がまだ決まっていない事業については、内容などが、今後変更されることもありますのでご了承ください。

問い合わせ先 企画課 ☎ 30-6141、FAX 22-1398

プレ事業

井伊直弼と開国150年祭「彦根よさこい春の舞」

日時 5月25日(日) 8:40~17:00

場所 駅前お城通り(ストリート演舞)、市役所駐車場(ステージ演舞)

内容 「彦根よさこい春の舞」を開催します。駅前お城通りでのパレードと、市役所駐車場での演舞を組み合わせ、間近に迫った、開国150年祭の開催を盛り上げます。



▲昨年5月に行われた「よさこいソーラン総踊り」

期間事業

井伊直弼と開国150年祭開幕 (井伊直弼大老就任150年) 記念式典

日時 6月上旬または中旬

場所 金亀児童公園(井伊直弼銅像前) ※雨天の場合は彦根城博物館能舞台

内容 「井伊直弼と開国150年祭」のオープニングとして、直弼の大老就任150年を記念した式典を開催し、開国150年祭の開幕を全国に発信します。



井伊直弼と開国150年祭 特別展

日時 6月上旬または中旬~11月30日(日)

場所 彦根城天秤櫓

内容 開国150年祭の期間中、彦根城への誘客を図り、市内への回遊性を高めるため、天秤櫓で、「ひこにゃん」や「国宝・彦根城築城400年祭写真展」をはじめとした特別展を開催します。

井伊直弼の素顔と開国150年(郷土の歴史学習)

日時 6月~平成21年10月

場所 市内各中学校体育館など

内容 市内の中学生を対象に、「井伊直弼」をテーマとした歴史講座を開催し、郷土の歴史を学習する機会を創出します。

(仮称) 直弼考 リレー講座&直弼とその時代の肖像画展

日時 6月末~平成21年2月

場所 彦根城博物館能舞台、彦根商工会議所大ホール、ひこね市文化プラザ、ひこね燦パレス など

内容 さまざまな人物評価をされている井伊直弼を、複数の専門家の講演により、“真の直弼像”を浮かび上がらせ、聴衆と一しょに考える機会とします。全国に彦根発「直弼論議」を起こし、地域活性化につなげます。また、同時に直弼と同じ時代に生きた幕末人の肖像画展を講演会場で開催します。

(仮称) 直弼文化の再発見

時期 夏~秋

場所 未定

内容 開国150年祭を契機に、井伊直弼が歩んだ文化啓蒙の取り組みを顕彰します。また、楽焼や漆の工芸品など、直弼が愛した文化の創作体験を通じて、彼の文化・教養を再発見するとともに、新たな文化を創造し、全国に発信します。

日米修好通商条約締結150年 記念式典&能舞台講演会

日時 7月27日(日)または29日(火)

場所 彦根城博物館能舞台

内容 日米修好通商条約締結150年を記念した講演会を開催します。井伊直弼の功績や、条約締結が、現在の日本の発展につながっていることを全国に発信します。

期間事業

平成「弘道館」~井伊直弼に学ぶ「埋木の精神」~

日時 8月2日(土)または3日(日)

場所 彦根城一帯、彦根城博物館(木造棟・能舞台)

内容 井伊直弼の彦根藩主時代の生活にスポットをあて、後に開国へとつながる志の礎となった数々の「道」(茶道、能、狂言)を体験することで、直弼の人物像を学び、子どもたちの「ふるさと彦根」への愛着心を育む機会とします。

井伊直弼と開国150年祭 直弼杯将棋大会

日時 8月中旬~下旬

場所 彦根商工会議所(予選~決勝)、彦根城博物館能舞台(記念対局)

内容 開国150年を記念し、井伊直弼の冠をつけた、アマチュアの将棋大会を開催します。

(仮称) キグルミ・ラジオウォーク巡り

日時 秋

場所 四番町スクエア、夢京橋キャッスルロードほか

内容 井伊直弼と開国150年祭のキャラクターであり、全国的な人気をほこる「ひこにゃん」をはじめ、日本中の着ぐるみキャラクターのサミットを開催します。また、同時に「ラジオウォーク」を開催する予定です。

開国記念寄席~もう一人の井伊直弼を訪ねて~

日時 10月3日(金)

場所 滋賀大学講堂

内容 歴史講談と落語という古典芸能を通して、井伊直弼の新しいイメージを創造し、開国150年祭を、「明るく楽しい記念祭」として、広く市内外に発信します。

井伊直弼 大名茶会と花展

日時 10月12日(日)、同13日(月・祝)

場所 彦根城博物館(茶会)、彦根城境界および市内商店街(花展)

内容 井伊直弼の愛した茶道・華道をもっと身近に体験し、彦根の持つ文化性の高さ、伝統の重さを、市民をはじめ、来訪者に気軽に感じていただけるような、大名茶会と花展を開催します。

ひこにゃんとバロック音楽でめぐる近江歴史絵巻

日時 10月ごろ

場所 彦根城博物館能舞台

内容 室内音楽による、「音楽絵巻」に彦根のキャラクター「ひこにゃん」を登場させるコンサートを開催し、彦根の魅力を全国に発信します。

交流都市と彦根の観光と物産展

日時 10月下旬~11月上旬

場所 ひこね市文化プラザ一帯

内容 毎年秋に開催している、「観光と物産展」の会場に、今年は、直弼にゆかりのある、横浜市の観光紹介コーナーとともに販売ブースを設け、開国150年祭での交流を図ります。

井伊直弼と開国150年祭 直弼杯囲碁大会

日時 10月下旬

場所 彦根商工会議所(予選~決勝)、彦根城博物館能舞台(記念対局)

内容 開国150年祭を記念し、井伊直弼の冠をつけた、アマチュアの囲碁大会を開催します。

井伊直弼と開国150年祭 稲枝まちおこしフェア 2008

日時 11月1日(土)~同3日(月・祝)のうち、1日開催予定

場所 東びわこ農業協同組合稲枝中央支店

内容 井伊直弼とゆかりの地域との交流を深め、それぞれの地域の個性を生かし、観光や物産をPRします。

井伊直弼と開国150年祭 記念講演会(首都圏歴史講演会)

日時 11月、平成21年2月

場所 (候補) 江戸東京博物館、横浜市開港記念会館

内容 首都圏において、「井伊直弼」をテーマとした講演会を開催します。大老であるとともに、文化人としての側面を持つ直弼の人間性を紹介し、新たな“直弼像”を発信します。

(仮称) 開国の食シンポジウム

日時 平成21年1月~3月ごろ

場所 ほかの主催事業と共同で開催

内容 井伊直弼の英断によって開港した、5つの港の産物をはじめ、開国によってもたらされた食材を使った料理などを創作・提供し、食の分野で開国150年祭を楽しみます。ほかの主催事業とのコラボレーション方式で開催します。

(仮称) まちなか版「雛と雛道具」巡り

日時 平成21年2月~3月

場所 市内商店街空き店舗、ギャラリースペース など

内容 彦根城博物館で毎年開催されている、直弼の次女弥千代姫の「雛と雛道具」展にあわせて、市内商店街で、町衆に伝わる「雛と雛道具」を展示し、大名文化と町衆文化に触れる機会を創出します。